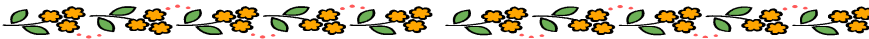


にこにこ はきはき こつこつ



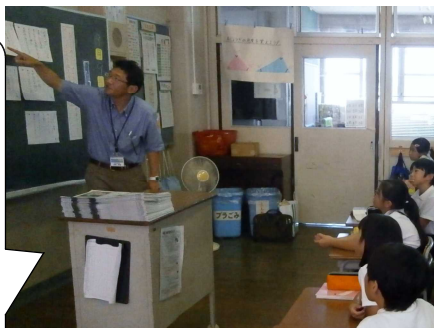
文責
：高本

記憶に残る学習を！

体験的な学習や基礎的・基本的な知識・技能を活用した問題解決的な学習は、主体的に学習に取り組む能力を身に付けさせるとともに、学ぶことの楽しさや成就感を体得させる上で有効です。

また、子どもたちは、自分の将来を考えるのに役立つ理想とする大人のモデルを見付けることで、自らの将来に向けて希望あふれる夢を描いていきます。

そこで、校外の施設を活用して学習したり、ゲストティーチャーに来ていただいたりして、学習が充実するように努めています。



熊日新聞社より来て
いた新聞社より来て
が、新聞社より来て
ました。



二年生は、給食セン
ターに見学に行きま
した。給食がさらに
身近になりました。

熊本県環境生活部の方に来ていただいた。五年生が環境学習をしました。



よろしくをお願いします！

9月1日より、特別支援補助員として新しく2名の職員が勤務することになりました。どうぞよろしくをお願いします。

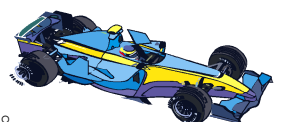
- 林 紀子…主にふれあい学級、2年生の支援をします。
- 中原佳奈子…主になかよし学級、1年生の支援をします。

なぜ車のハンドルには遊びがあるの？

自動車のハンドルには「遊び」と呼ばれる、ハンドルを少し回しただけでは方向が変わらないような仕組みがあります。この「遊び」がないと、ちょっとしたハンドル操作にも反応して、運転しづらくなってしまいます。

反対にレーシングカーには「遊び」はほとんどないそうです。ハンドル操作にすぐに反応した方が、早く走れるからです。しかし、これは大きな危険を伴います。大きな疲労をうみます。

安全に疲れずに運転するために必要なハンドルの「遊び」。心にこの「遊び」があると、もっと楽になるかもしれませんね。



おめでとう！

3年 西村ひゆさん

全国小学生フェンシング選手権大会
小学3・4年生女子フルーレ個人戦 第5位